

ARCH

SAISEIKAI NIIGATA KENOH KIKAN HOSPITAL

03

2024.05



済生会新潟県中央 基幹病院の看護

診察補助やナースコール対応など、24時間365日患者さんのサポートにあたる看護師。新生児の誕生から救急看護まで、日々多種多様な場面向き合い、対応しています。今回は看護師の業務内容から、看護に対する姿勢、それを育むための教育体制について、看護部をまとめる御三方にお話を伺いました。

看護部長
古俣 ひろみ
KOMATA HIROMI

副看護部長
酒井 友香
SAKAI YUKA

副看護部長
早川 恵理美
HAYAKAWA ERIMI

今月号の写真について

このページの集合写真は産婦人科5A病棟で撮影。
こちらの病棟では先日、済生会新潟県中央基幹病院第一号の赤ちゃんが誕生しました。
記念すべき第一号の赤ちゃんのお写真は、今号の表紙に掲載されています。

まず、看護師の業務と、その役割・責務について教えてください。

【古俣】看護師は365日24時間、患者さんの側にいる専門職で、我々の教育課程では社会的、精神的、身体的なケアをすることが責務であるといわれています。実際には医師からの指示による診療の補助と、患者さんの療養の世話というのが仕事です。さらに他職種との調整を図り、その患者さんにとって一番いい方向に導く、ケアをしていくというのが最大の責務であると思っています。

【酒井】目に見える症状の変化だけではなく、患者さんのちょっとした心の動きに気付くことができるのも、看護師の特徴の一つだと思います。患者さんと日々接する中で、「あれ？おや？」と感じた少しの変化を医師やご家族に繋げたり、我々のチームで共有することも大きな役割です。

【早川】病院の中だけでなく、退院した後に患者さんがしっかり生活しているかどうかなど、患者さんの背景を知って、その背景も含めて関わっていくことも、看護師には必要と考えています。

【古俣】県央基幹病院は、それまで行き届いていなかった県央地域の救急医療を担うことが重要な目的として設立されています。救急医療の機能も充実していくと思われるので、我々看護師もそれに対応できるスキルが要求されていくと思います。

始動して間もない済生会新潟県央基幹病院の看護部。これからどのような看護部になっていくのでしょうか。

【早川】この病院は、統合した燕労災病院と三条総合病院の看護師だけでなく、いろいろなところから来た看護師が集まっているので、まずは対話を大事にすることが重要です。そしてお互いを認め合いながら、一つずつ積み重ねていきたいですね。患者さんにとって、「この病院に入院できて良かった」と思ってもらうことはもちろんですが、私たちにとつても「この病院で働くことができて良かった」と思えるような看護部を作り上げていきたいと思っています。

【酒井】同じ看護業務を行うにしても、それぞれ動いていた病院ごとに、少しずつやり方も違うんですね。どれが正しいということではなく、これから県央基幹病院としてどのように業務を行っていくのかというのを、みんなで意見交換しながら、ある程度の基準を作って提供していきたいと思っています。そういう理想の姿に向かっていくときには、部長さんも具体的な提案をしてくれますし、私たちもいろいろなチャレンジをさせてもらっているので、現場の意見を取り入れながら、前向きに取り組んでいきたい。そして少しでも潤いのある、明るい雰囲気部署にしていきたいです。

【古俣】看護部というのは大所帯なので、間違った情報が流れやすい面もあります。思い込みの情報が主として流れてしまうと、看護師たちの士気や活動の成果に影響してくると思うので、情報を正しく伝えるということを大事にしたいです。そのためにはコミュニケーションを図ること。情報開示をするときは、きちんと可視化すること。方向性を持って行動することを意識的に行っています。また、看護部が目指す姿として、「私たち」を主語にするのではなく、患者さんなど対象者を主語にして発言しようねということ、時折みなさんに対してお話ししています。もちろん看護師の存在は大事なのですが、「私たちがこうだから」ではなく、「患者さんがこうだから」という考え方が大切です。

看護という仕事には、これからも多くの人材が必要になってくるかと思っています。より良い看護のために、こういった教育を行い、どんな人材を育てていきたいですか。

【早川】看護師の教育は大きく分けて、「新人の研修」と「経験者の研修」があります。新人看護師の研修では、一つ一つの具体的な仕事を指導しながら、1年をかけてひと通りの看護技術を提供できる、患者さんを診ることができるようなカリキュラムを用意しています。また、経験者の研修では技術的なことだけでなく、全体的な組織理念とか役割の認識などを学ぶ研修が段階的に組まれています。

【酒井】救急医療に関してのスキルをアップしていけるように、医師たちも尽力してくれています。また、ここは医師の指示に基づき医療行為ができる診療看護師（NP）を置いた、県内初の病院でもあります。当初は1名でしたが今年4月から2名体制となり、その他にも救急の認定看護師がいるので、そういう専門知識のある人たちの力を借りつつ、救急看護に関した勉強会も定期的に行っていく予定です。このように私たちもスキルアップの力添えをしています。新しく入ってきた人たちも「教えてもらって当たり前」ではなく、「教えてくれてありがとう」という気持ちを大切にしていきたいですね。

【古俣】どんな人材を育てていきたいかということですが、一つは思いやりを持って人の話を聞ける人です。患者さんや同僚に対してほしいと思います。また、豊かな感性を持てるように、自分で変化していける人。そして、毎日何となく仕事をするのではなく、今日は自分の今後に役立つことを考えようとか、患者さんにとっていいことは何だろうとか、常に自分で考えて仕事ができる人です。看護部では「チャレンジを楽しもう。看護の未来に向かって」をキャッチフレーズにしていますが、みなさんにはワクワクした気持ちで働いてほしい。そうでないと内部も活性化しないと思うので、私たち3人で意見交換を繰り返しながら、理想とする人材の育成に取り組んでいきたいと考えています。





登録医のご紹介



田中内科クリニック（三条市）

〈院長〉田中 吉明 様 三条市医師会会長
〈副院長〉田中 拓 様

まず、御クリニックについて教えてください。

当クリニックは2019年開業の内科クリニックです。夫婦で診療しております。開業前は夫婦別々の病院で働いていましたが、すれ違いも多かったため一緒に働くことと開業いたしました。院長は循環器疾患を中心に、副院長は糖尿病内分泌疾患を中心に診療しています。一般小児科、一般内科も診療しており、地域の皆様の健康管理の一助となるべく日々精進しております。副院長が女性なので、患者様の中には相談しやすいと感じていただけている方も多いと思います。

どのような患者さんが、こういった症状で受診されることが多いですか？

専門分野では初診時の年齢が50代〜80代の高血圧、不整脈、狭心症、心筋梗塞、糖尿病、脂質異常症の方々が多く、必要時には病院と連携させていただきながら診療しております。甲状腺疾患は初診時が20歳前後の方や妊娠中、産後の方も診させていただいております。

日々の生活の中で、気を付けた方がよい症状はありますか？

体重の変動から見つかる病気が循環器疾患にも糖尿病内分泌疾患にも多くあります。普段から体重を計測するなどして、気にかけていただくことが大事かと思っております。増えても、減っても、心配に感じる変化があれば、解消のために受診してもらいたいなと思います。

日々の診療で心がけていること、大切にしていることはありますか？

毎日の診療は忙しいですが、忙しさに紛れてしまつて患者様の訴えや検査データの見逃しが無いよう心がけています。患者様が「受診してよかった」と、少しでも安心を感じていただけるような診療を心がけています。

院内のつくり／設備でこだわっていることはありますか？

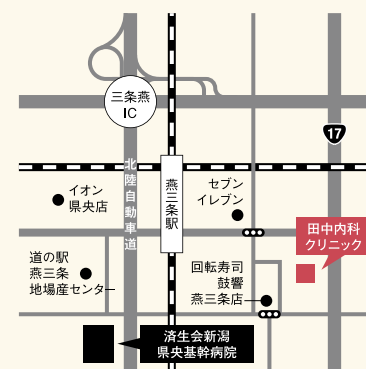
築25年たっておりますが、段差を減らす工夫をするなど、バリアフリーに考慮しております。また、コロナ蔓延時代に空気清浄機を診察室、待合室等に配備しております。

地域にとってどんなクリニックを目指していますか？

地域の皆様に安心して受診していただけるよう、来院された方の健康への不安を少しでも解決できますようにとスタッフ一同心がけております。

最後に、済生会新潟県中央基幹病院との連携、協力について、意気込みをお教えてください。

当院は県中央基幹病院と同じ須賀地区に所在しております。患者様は「より高度の治療が必要な時には県中央基幹病院で」と願われている方も多く思っています。患者様の思いにこたえられるよう、そしていざという時に県中央基幹病院の先生方、スタッフの方々とスムーズに連携が取れるよう、平素より心がけていきたいと思っております。



田中内科クリニック【循環器内科、内科、小児科】

〒955-0092 新潟県三条市須賀2-101-1
診療時間／午前9:00〜13:00 午後15:00〜18:00
TEL／0256-32-8100（休診日は転送されます）
アクセス／燕三条駅から徒歩5分
休診日／木曜、土曜の午後・日曜・祝日

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00〜13:00	●	●	●	●	●	●	
午後	15:00〜18:00	●	●	●		●		



社会福祉法人

恩賜
財団

済生会新潟県央基幹病院

〒955-0091 新潟県三条市上須頃5001番地1

TEL.0256-47-4700 FAX.0256-33-8808

<https://www.kenoh.saiseikai.or.jp/>

病院のサイトには
右記QRより
アクセスしてください

